

タケシールC7M-NA工法 平場部

| 工 程 | 使用材料 | 使用量 | 方 法 | 作業間隔 |
|---------------------------|-----------------------|---|---|------------------|
| 下地処理 | | | 下地を洗浄し、十分に乾燥 必要に応じ、チオンファイバーにて下地調整 | |
| プライマー塗布 1回目 | タケシールAE-211プライマー | 0.15kg/m ² | タケシールAE-211プライマーのA液とB液を1:1 の重量比で混合した塗布液をローラー・ 刷毛で塗布 | 3時間以上 できるだけ早く |
| プライマー塗布 2回目 | タケシールAE-211プライマー | 0.15kg/m ² | タケシールAE-211プライマーのA液とB液を1:1 の重量比で混合した塗布液をローラー・ 刷毛で塗布 | 4時間以上 できるだけ早く |
| 通気緩衝シート 貼り | 通気シートEMT-0308AL | 1.0~1.1 m ² /m ² | シワがよらないように通気シートEMT-0308AL を貼り付け | 直ちに |
| 脱気筒設置 | タモ脱気筒一般用 | 1箇所/ 30~50m ² | 所定の場所にタモ脱気筒一般用を設置 | 直ちに |
| ウレタン防水材 塗布1回目 (目止め) | タケシール1液NEOプラス 増粘材K | 0.8kg/m ² | タケシール1液NEOプラス増粘材Kを 混合した塗布液をコテ・ヘラ等で塗布 | 24時間以上 3日以内 |
| ウレタン防水材 塗布2回目 | タケシール1液NEOプラス | 1.6kg/m ² | タケシール1液NEOプラスをコテ、ヘラ、 ローラー、刷毛等で塗布 | 24時間以上 3日以内 |
| ウレタン防水材 塗布3回目 | タケシール1液NEOプラス | 1.5kg/m ² | タケシール1液NEOプラスをコテ、ヘラ、 ローラー、刷毛等で塗布 | 24時間以上 3日以内 |
| トップコート塗布 | タケシールSストップ | 0.12~0.15 kg/m ² | タケシールSストップのA液とB液を1:10 の重量比で混合した塗布液をローラー・ 刷毛等で塗布 | 養生時間 7時間以上 |
| 設計膜厚 | | 3.0mm | | |

※作業間隔は気温20℃晴天時の場合のもの

※タケシールAE-211プライマーに替えて、タケシールNo. 400プライマーを使用してもよい

※タケシール1液NEOに対するたれ止めM添加量の目安は下表の通り

| 荷姿 | 増粘材K添加量 |
|--------|----------|
| 18kg 缶 | 450~540g |
| 10kg 缶 | 250~270g |

立上り部

立上り部は タケシールC4-NAT工法

